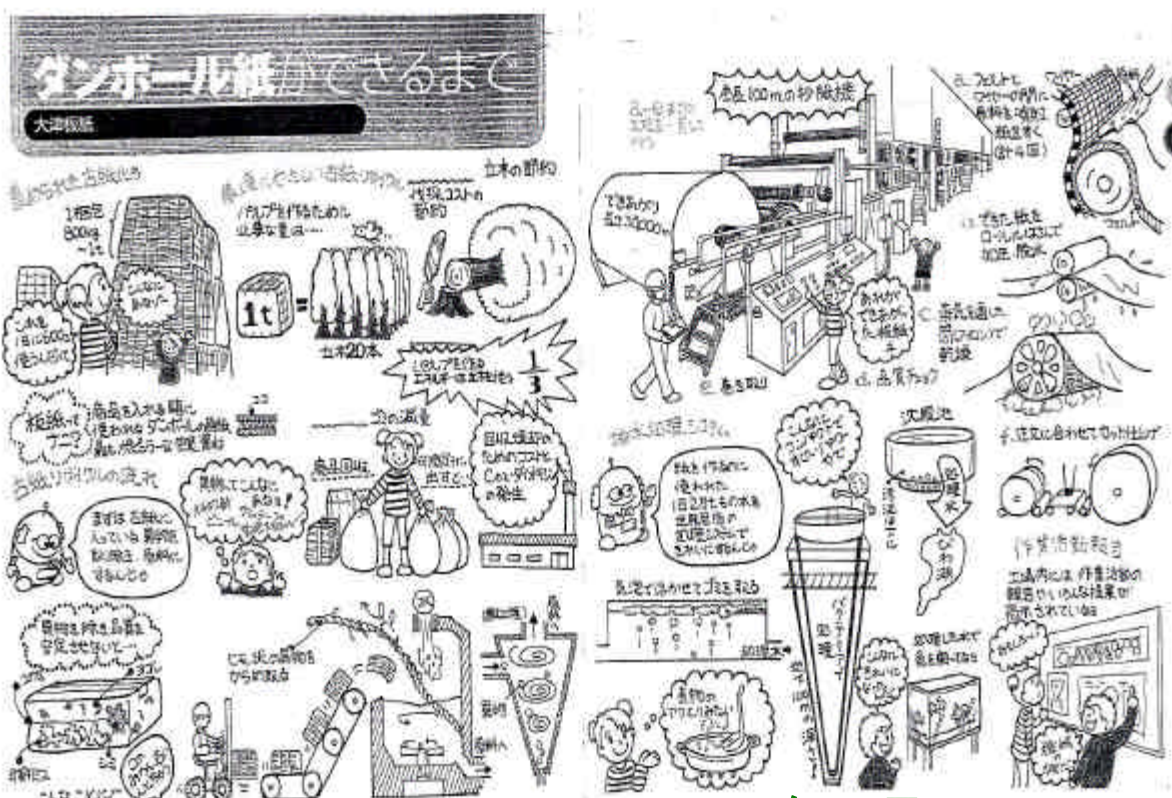


大津板紙株式会社 環境方針

大津板紙株式会社は、板紙の製造会社として、古紙のリサイクルにより社会が求める製品及びサービスと信頼を持続可能な形で提供しつつ、地球環境と調和した豊かな生活・文化・社会の創造を目指し、要員参加による環境マネジメントシステムを構築・文書化し、実行・維持・継続的改善を推進します。

1. 自主的な環境保全活動を推進するため、環境マネジメントシステムを構築し、維持向上に努め、環境負荷の継続的改善及び環境汚染の予防をコミットします。
2. 当社の環境側面に関係して適用可能な法的要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を厳守します。
3. 社会や地域における環境保全への支援、協力活動を積極的に行い、社会に貢献します。
4. 水と大気、エネルギー、原材料、資材を資源としてとらえ、有効利用と省資源を推進します。
5. 廃棄物の発生量を削減し、的確な分別を行い、かつ有効利用を推進します。
6. 環境目的、及び目標を設定、定期的に、レビューする。
7. この方針は当社で働く又は当社のために働くすべての人が理解し、環境に関する意識の向上をはかるとともに一般の人に公開します。

2005年 10月 1日
大津板紙株式会社
代表取締役社長 宮崎君武



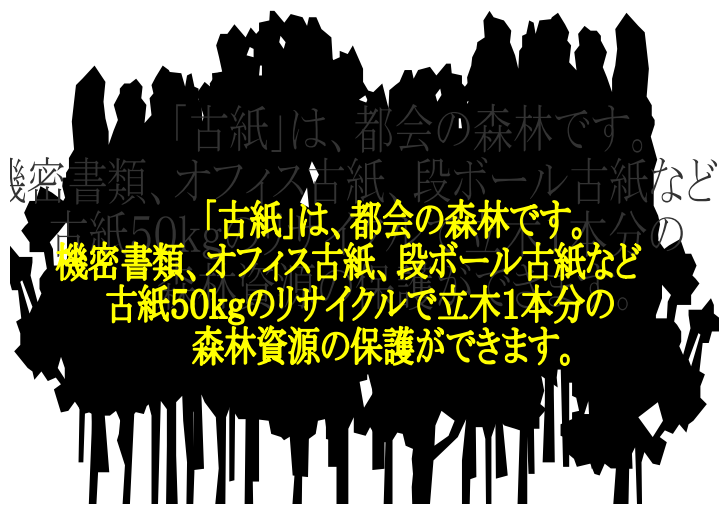
「段ボール紙が出来るまで」は
[京阪神]親子で出かける
社会科見学おもしろガイド
26～27ページ
©OFFICE あんぐる
メイツ出版(株)刊
より転載しました。

2002年3月 ISO14001認証取得



「古紙」は、
都会の森林です。

「経営理念」
私たちは古紙のリサイクルにより
安価で良質な段ボール原紙を供給し
地域と社会に貢献します

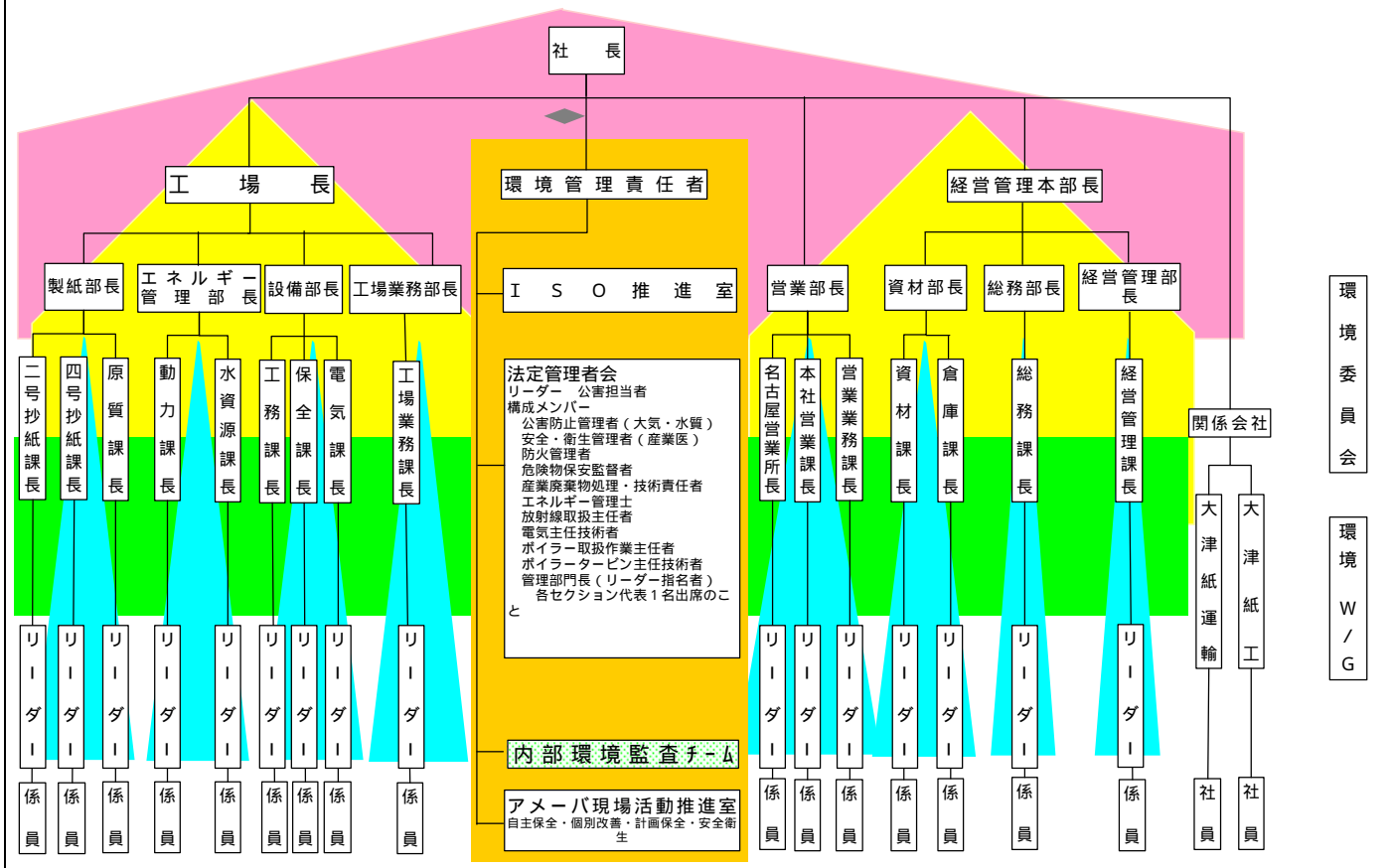


大津板紙株式会社
2007年度環境報告書



環境管理推進組織図

2007.09.25 改訂



大津板紙 環境マネジメント目的・目標表

環境方針	環境目的 (2009年度のあるべき姿)	2000年度	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2009年度	
		BM	実績	実績	実績	実績	目的	
1 省エネルギー	総エネルギー使用量 (原単位) 16.8%削減	100.0	92.1	89.5	88.1	86.5	83.2	
2 省資源	軽油使用量 6.5%削減	トラック (燃費)	100.0	97.1	98.2	92.7	86.3	93.5
		リフト (原単位)	100.0	103.3	96.4	92.5	92.1	93.5
3 廃棄物削減	廃棄物発生率 16.5%削減	100.0	88.1	84.4	81.7	87.6	83.5	
4 再資源化	廃棄物の再資源化 99.99% ゼロエミッション	99.98	99.99	99.99	99.99	-	目的設定から維持管理項目として取り扱う	
	廃棄物の分別回収	分類 2	29	-	-	-	-	
5 法的及びその他の要求事項順守	水質 騒音 振動 悪臭 排ガスの異常 苦情ゼロ	-	0	0	2	3	0	

機密書類やオフィス古紙は焼却処分が非常に多く、大気汚染、木材資源損失、費用損失などを招いている。近隣企業、官公庁、団体に機密書類やオフィス古紙のリサイクルを呼びかけ、焼却処分されている古紙を紙に再生することで、環境負荷の低減ならびに資源の保護に貢献する。

6 古紙リサイクル	機密書類収集再資源化量	180%	2,100	4,920	4,252	4,221	目的設定から維持管理項目として取り扱う
7 地域環境保全	環境ボランティア活動の積極推進	-	工場周辺地域の定期清掃実施 20回/年、のべ236名参加	工場周辺地域の定期清掃実施 23回/年、のべ262名参加	工場周辺地域の定期清掃実施 24回/年、のべ257名参加	工場周辺地域の定期清掃実施 23回/年、のべ287名参加	-
	環境教育啓発	-	古紙のリサイクル工場見学会受入22回/年開催、のべ638名来社	古紙のリサイクル工場見学会受入 18回/年開催、のべ288名来社	古紙のリサイクル工場見学会受入 26回/年開催、のべ476名来社	古紙のリサイクル工場見学会受入 38回/年開催、のべ569名来社	-

省エネルギー長期ビジョン 2010年までに製品当たりの購入エネルギー原単位を1990年比 13.8%削減

